

令和6年度当初予算編成方針

1 予算要求における重要項目

- 民間投資や交流人口の拡大など新幹線開業効果を全県に波及させ、県内経済を底上げ
- 結婚・出産・子育て環境の充実を図るとともに、女性が活躍できる環境を強力に推進
- 直面する「2024年問題」など人手不足の現状を捉え、対策を強化
- カーボンニュートラル実現に向け、県内における脱炭素の取組みを後押し

2 予算要求における考え方

- 「県民主役の県政」「徹底現場主義」「チームふくい」の考えに主眼
- 国の動向を注視するとともに、市町、業界などと十分な対話を実施。必要に応じて専門家の意見やデータ等を反映
- 行財政改革アクションプランに基づき、歳入の確保と歳出の合理化を促進

3 要求基準の設定

(1) 経常的経費 100%以内

(2) 政策的経費 95%以内

- ・重要施策（「開業後のインバウンド強化対策」「結婚・出産・子育て応援・女性活躍推進策」「人手不足対策」）については要求基準外での要求可
- ・新たに「脱炭素推進事業枠」を創設

(3) 投資的経費 国の予算や地方財政計画等を踏まえ予算編成過程で決定

※物価高騰への対応など経済対策については、国の動向を踏まえ、令和5年度12月補正予算および2月補正予算に前倒しして編成を検討